

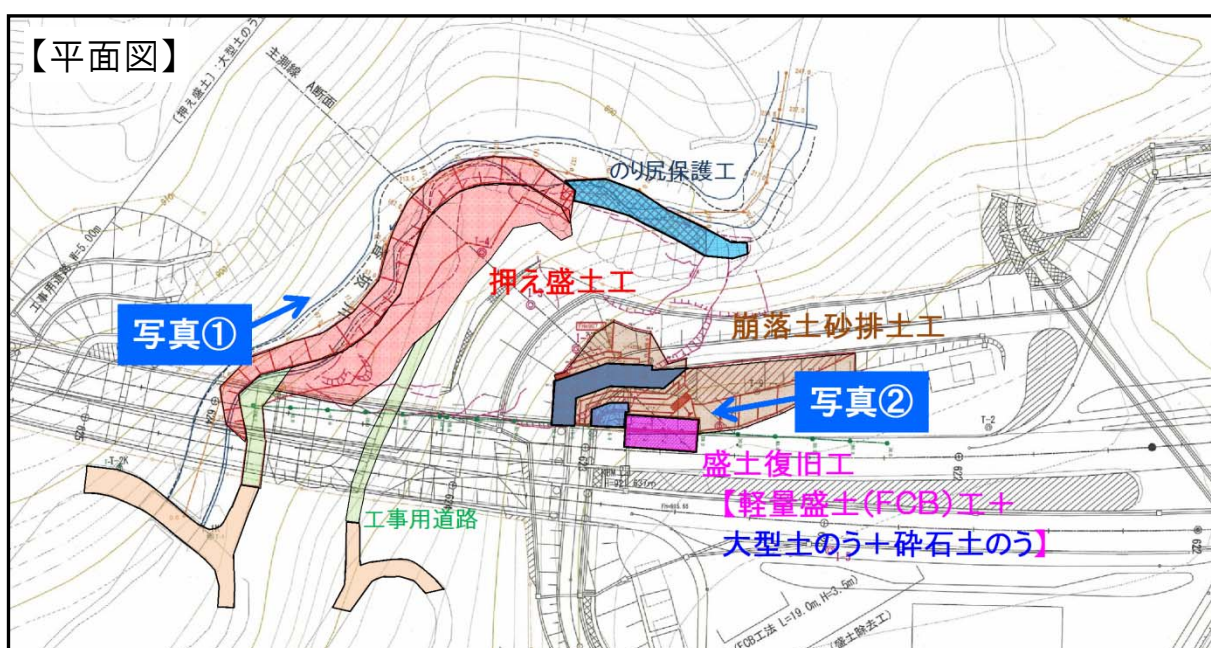
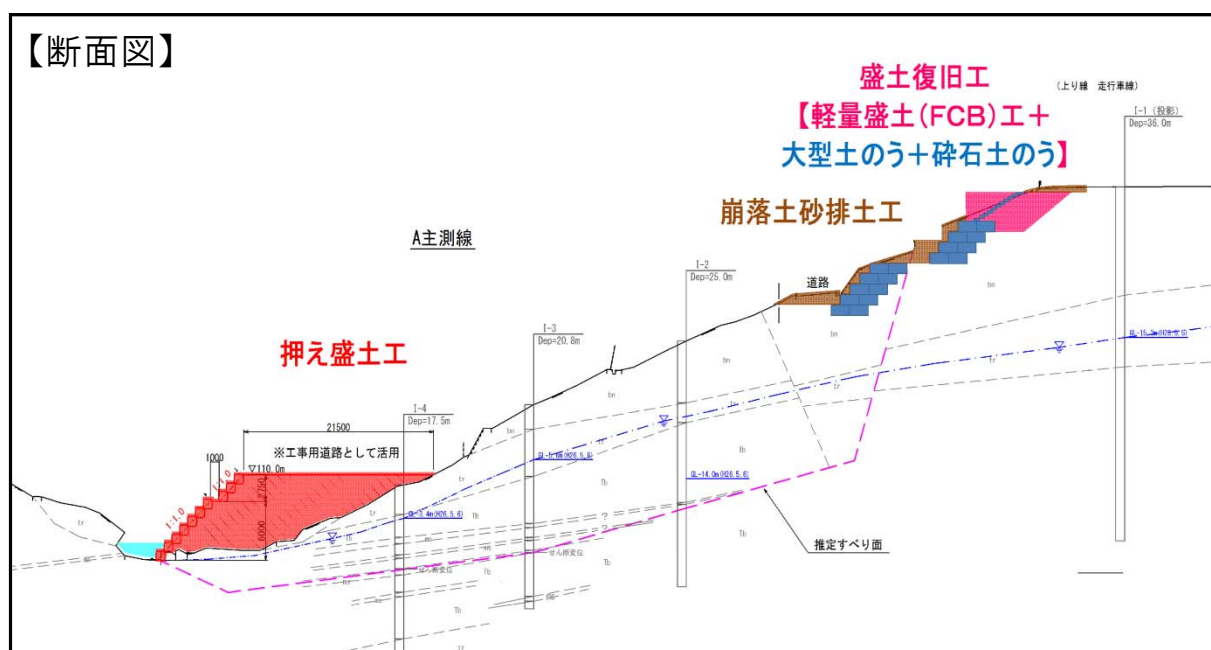
応急復旧工事の概要

○ 変状の概要及び状況

盛土のり面に生じた変状については、発見当初の4月7日で約13mm/hの変位量がありましたが、地盤内の地下水位低下対策により4月末で約2mm/hとなり、その後、応急復旧工事により収束しています。

○ 応急復旧工事の概要

地質調査により推定された地すべり面に対して、押え盛土工や上部崩落土の土砂を取り除く頭部排水工、軽量盛土(FCB)工などの抑制対策を実施しました。





写真① 【押え盛土工】



写真② 【軽量盛土(FCB)工】

○ 本復旧工事について

引き続き、変状の観測を継続しながら関係機関との協議・調整を行い、更に地盤内の地下水位低下を図るため集水井などの恒久的な対策工事を実施してまいります。

(参考)

○ これまでの経緯

- 平成 26 年 4 月 8 日 1:20～ 佐久IC～碓氷軽井沢IC(上り線)通行止め
- 2:00～ 佐久IC～碓氷軽井沢IC(下り線)追越車線規制
- 平成 26 年 4 月 11 日 17:00～ 下り線(2車線)を利用した片側1車線対面通行開始
- 平成 26 年 4 月 23 日 22:00～ 対面通行を解除し、上り線及び下り線各1車線通行開始
- 平成 26 年 4 月 25 日 6:00～ 下り線2車線、上り線1車線での交通運用開始